

## 年長(5才児)教材の一例

～教材名〔タングラム〕

単元：図形で体系を集中思考する。(5才児の重点目標の一つ)

ねらい：7つの部品でいろいろな形を作り出す遊び。最初はシートに書かれた形に乗せてゆくが、自己の発想で作れるようになれば、すごい。

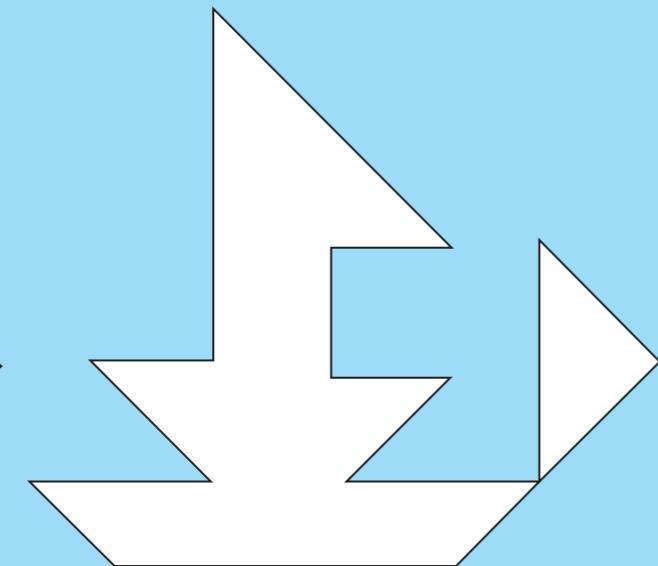
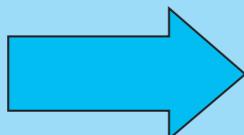
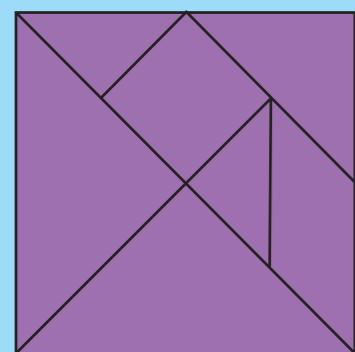
拡散思考力(とんち力)の育成。

留意点：なんども多方向に考えた努力を認め、ほめてやる。

：上手にできた、できないの評価はしない。



タングラム



切り離していろいろな形を作ります

ご父母のみなさまへ

## 本園は知能教育の実施園です

### 知能教育のめざすもの

子どもが健全に育って欲しいとの願いには、**健康な身体の発達**と**健全な頭脳(知能)**の育成があります。幼児期に、肉体の健全な成長は当然大切です。

もう一方で知識・智恵を猛烈な勢いで吸収しようとする幼児時代(3才・4才・5才)に頭脳(知能)の発育にも力点を置くことは、集中・記憶・理解・判断・創造の各能力が高められることとなり、問題解決能力のついた子供の将来は明るいものと信じます。

世界の先進国では、知能と身体の両面を積極的に育てることが、幼児教育の正しく且つ合理的なあり方として、その普及が進められています。

### ちのうあそびの方法

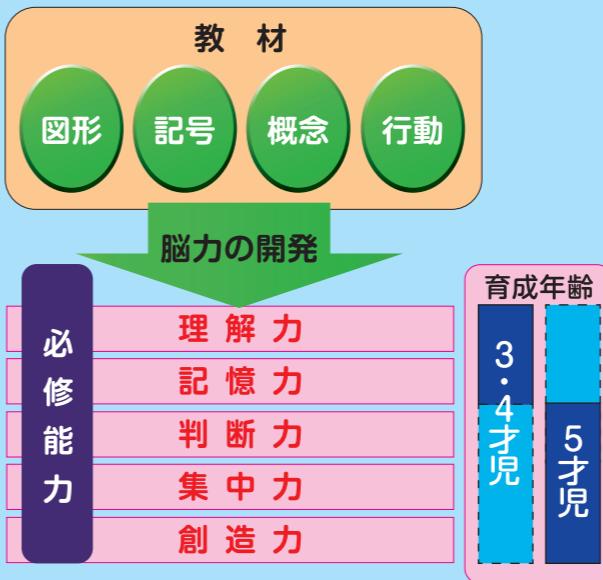
類似認識力・識別能力・思考力の育成



### 教材の形態

年少(3才)	月1袋(3教材)	年10袋(30教材)
年中(4才)	月1袋(3教材)	年10袋(30教材)
年長(5才)	月1袋(3教材)	年10袋(30教材)

### 「ちのうあそび」の教材と開発能力、育成年齢の相関



(園名)